



保健科学研究院が岩見沢市において ドラッグストア店頭での健康チェックプロジェクトを開始

概要：

北海道大学大学院保健科学研究院では、岩見沢市民を対象とした健康イノベーションを目指すプロジェクトの取り組みの一つとして、岩見沢市、株式会社はまなすインフォメーション及び株式会社ツルハホールディングスと共同で、ドラッグストア店頭での健康チェックを開始します。

本研究院では、これまで岩見沢市において、看護師が在宅高齢者の健康状態の把握を行う「遠隔健康相談システム」や、地上デジタルテレビとインターネットを活用した「地域住民の健康保持と遠隔見守りシステム」の実証実験を行ってきました。

今回は新たな取り組みとして、北海道大学 COI※「食と健康の達人」プログラムの一環として実施するもので「岩見沢健康コミュニティプロジェクト」を中心に、株式会社ツルハホールディングス（ツルハドラッグ岩見沢大和店の店舗内）において、岩見沢市民の中から本プロジェクト参加に同意していただいた方を対象とした店頭健康チェックを実施します。生活習慣及び健康、栄養に関する質問票の回答や、身長、体重、血圧測定、身体活動量、体組成、骨密度、握力、重心動揺、自己採血による生活習慣病に関係する項目（肝機能等）を測定し、株式会社はまなすインフォメーションによってデータの集計を行います。

収集した健康情報は参加者に返却して健康増進に役立ててもらおうとともに、個人情報を取り除いた収集データを本研究院にて分析し、その結果を「健康に暮らせる町づくり」資料として参加者と岩見沢市にフィードバックすることによって、岩見沢市の健康政策の立案と実施、評価への反映を目指します。

本プロジェクトで得られた成果は、参加者の健康意識を高めることと、社会システムとしての健康コミュニティの構築に貢献することが出来ると考えています。本年度はパイロットスタディとして実施し、次年度以降の本格的なコホート研究に繋がるよう、測定実施店舗や測定会場の拡大を目指して取り組んでいきます。

※COI (Center of Innovation) プログラムは、文部科学省と国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) が実施する、産学官連携によって革新的なイノベーションの実現を目指す研究開発プログラム。

開始時期：

2016年1月25日（月）から開始。

お問い合わせ先

北海道大学大学院保健科学研究院 教授 小笠原 克彦（おがさわら かつひこ）

TEL : 011-706-3409 E-mail : oga@hokudai.ac.jp